

今号では、eALPS を利用した e-Learning で単位認定を行っている実践事例と、新年度の eALPS 利用にあたってご注意いただきたい点などをまとめてお伝えいたします。

## contents

e-Learning center newsletter No.14

■ eALPS 事例紹介	eALPS で単位認定も可能	1
■ 新年度の開始にあたって		2
■ Information		2
「新任教員向け eALPS 研修会」開催のお知らせ		

### eALPS 事例紹介

## eALPS で単位認定も可能

今回は、eALPS を利用した e-Learning により、単位認定を行っている実践事例をご紹介します。資料の配布や課題提出などの機能を対面授業の補助的に使うのではなく、15 コマの授業すべて、あるいは一部のコマを e-Learning による自学自習によって行っています。場所や時間の制約を受けずに受講できるだけでなく、理解度に合わせて繰り返し学習したり、個別にきめ細かなフィードバックをしたり、e-Learning だからこそ可能な自発的な学習を啓発するような内容も工夫されています。

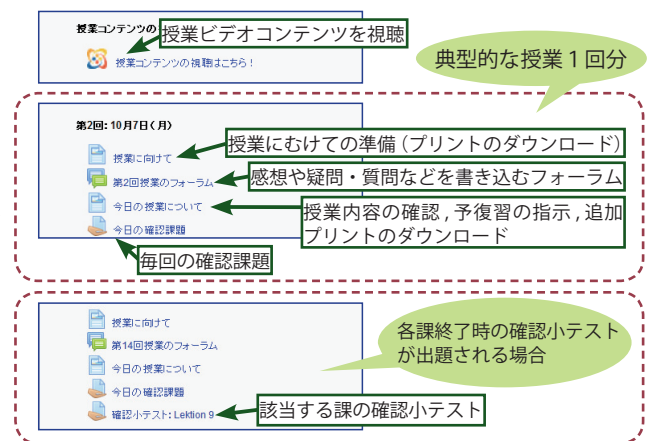
「多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。」  
ただし、単位数は 60 単位を超えないものとする。  
(大学設置基準 第 25 条, 第 32 条)  
(信州大学学則 第 45 条)

### 全ての授業を e-Learning で行う【EA】授業

題目名に【EA】と記載されている授業では、すべてあるいは 1,2 回のガイダンスや試験などを除いた授業を e-Learning で実施しています。主に共通教育の外国語科目の再履修生向けにこのような授業が行われ、それによって各地学部に進級した高年次生が、松本に通学せずに共通教育科目の単位を取得することが可能になります。

ドイツ語を担当されている全学教育機構准教授の松岡幸司先生は次のように述べられています。

「学生は、同題目の【SUNS】授業を録画した授業ビデオを視聴しますが、それによって対面授業に近い感覚を抱くことができます。EA とはいえ毎週授業が進んでいくので、一気にまとめてではなく、通常の授業と同じペースで学んでいくことができます。再履修生だけでなく一年生も、同じ時間帯に他に魅力的な授業がある場合にも履修可能になって便利です。」



成績評価は、毎回の課題・確認小テスト・期末テストの結果を集計して行っています。

### 演習中心の授業を e-Learning 上の活動によって評価

学外実習を含む演習中心の授業で、eALPS 上での活動によって評価や単位認定を行っている授業があります。

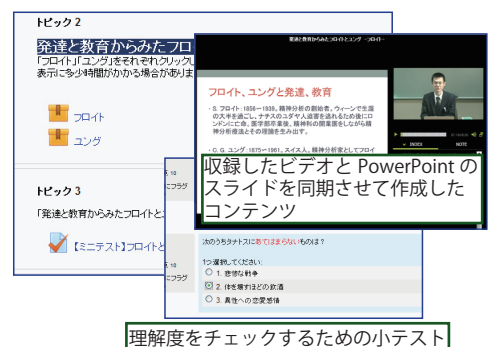
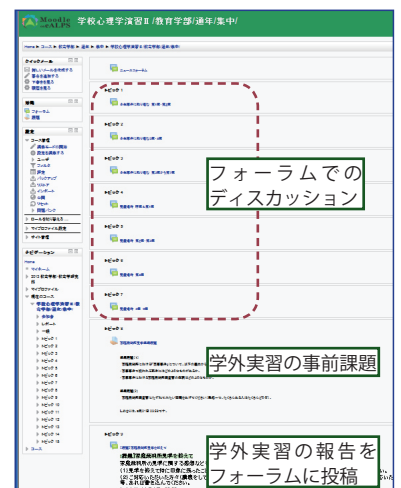
教育学部教授 高橋知音先生が担当の「学校心理学演習 II」では、学生に読書課題を与え、指定範囲の読後の感想をフォーラムに投稿させたり、他学生の投稿にコメントさせています。フォーラムでのディスカッションを数週間行った後、学外施設の見学とレポート提出を行い、それらの評価によって単位を出しています。教室に集まるのは、最初の 1 回だけです。

高橋先生は、「大人数でのディスカッションがある程度可能であること」「投稿に目を通すのは大変ではあるが、すべての学生の意見を把握することができること」をこの方式のメリットとして挙げられています。

### 数回分の授業を e-Learning で補完

教育学部助教 高柳充利先生が担当の「人間の生成と社会」では、教育実習で出席できない 3・4 年生のために 2 回分の授業を e-Learning で行っています。学生は、映像とスライドから構成されているコンテンツで自習した後、小テストで学習内容を確認します。教員は、コンテンツの視聴時間や小テストの結果を見ることにより、学生の学習状況や理解度を確認することができます。

高柳先生は、「各自のリズムで視聴して学習できるのもメリットと感じています。」とおっしゃっています。



## 新年度の開始にあたって

2014年度のeALPSご利用にあたり、変更点やご注意いただきたい点をまとめました。新年度がスムーズにスタートできますように、不明な点はe-Learningセンター (elearning@shinshu-u.ac.jp) までお気軽にお問い合わせください。

### 学生も過年度コースを閲覧できるようになりました！ 過年度コースの内容をご確認ください！

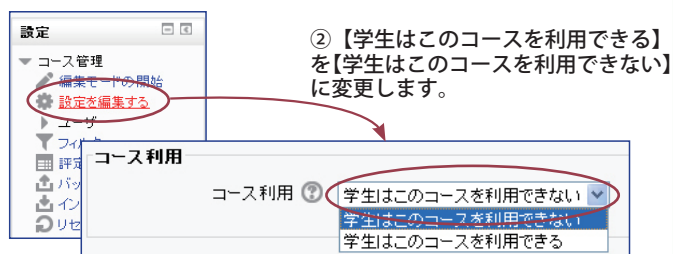
2013年度までは、学生は過年度コースを閲覧できませんでした。多くの先生方からのご要望により、2014年度は、2013年度の方も**標準で学生も閲覧可能**に変更しました。学生は、履修が終了した科目のコースにもログインして、資料や課題、テスト問題などを閲覧することができます。

**不都合がある場合には、その項目あるいはコース全体を非表示に変更してください。**ご連絡いただければe-Learningセンターで処理を代行することも可能です。



### コースを非表示に設定する方法


①設定メニュー【設定を編集する】を選びます。

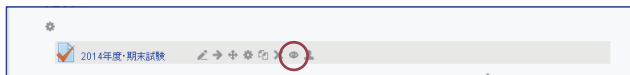


②【学生はこのコースを利用できる】を【学生はこのコースを利用できない】に変更します。

③【変更を保存する】をクリックすると、学生はこのコースに入れません。

### 項目を非表示に設定する方法

①【編集モードの開始】をクリックします。  
②目のアイコン  をクリックすると項目がグレーで表示され、学生からは見えなくなります。



### コースの移行は、e-Learningセンターで行います！

2013年度のコース（科目）の内容（教材、課題、小テストなど）を2014年度のコースにコピーする作業はe-Learningセンターで行います。

希望される方は、「eALPS コース移行依頼書」をメールでお送りください。依頼書は、ACSUにログインして【eALPS ヘルプ&サポート】→【各種申請書類】からダウンロードすることができます。

### 学生は、履修登録後2,3日でコースに登録されます！ 履修登録前に学生を登録したい場合はご連絡を！

学生がキャンパス情報システムから履修登録を行った後、コースに反映されるまでに2～3日かかります。予め受講生がわかっている場合や1回目の授業からeALPSを利用したい場合には、履修登録前に学生を一括登録することも可能ですので、e-Learningセンターまでご連絡ください。

TAや単位を必要としない学生を登録したい場合にもe-Learningセンターまでご連絡ください。

### コースの統合・新規コースの作成はご連絡を

複数コースを1つにまとめたい、シラバスに掲載されていないコースを作成したいというご要望がある場合には、早めにe-Learningセンターまでご連絡ください。

\*大勢の学生をクラス分けして同じ内容の授業を行っている場合、コースを1つにまとめておくことで資料の掲載などの作業が簡略化できます。

### 時間割表示に誤りがありましたら・・・

「担当している授業が時間割に表示されない」「前後期やコマ数が異なる」等、時間割の表示が正確でない場合には、e-Learningセンターまでお知らせください。

## e-Learning

### 「新任教員向けeALPS研修会」開催のお知らせ

日時：2014年4月24日（木）3限（13:00 - 14:30）

場所：「松本キャンパス理学部2F大会議室」を主会場に以下の会場にSUNS配信  
SUNS会議室（教育）、SUNS会議室（工学）、SUNS会議室（繊維）、SUNS会議室（農学）

内容：eALPSの機能と活用事例を紹介し、実際にログインして体験していただきます。  
個別相談にも対応いたします。

申込：e-Learningセンター (elearning@shinshu-u.ac.jp) へメールでご連絡ください。